

# 平成23年度 施策評価

整理番号 13

## 内部評価結果

施策名	患者本位の医療体制の充実
-----	--------------

所管部局	医療部
所管部局長の氏名	梅田 純市

### 1. 総合計画(後期基本計画)

基本方針	(政策)	健やか安心都市	計画項目	(施策)	患者本位の医療体制の充実
施策目的	(何を対象に、どのような状態にしたいのか)	将来にわたり市民生活を安心・安全なものとするため、患者本位の医療体制の充実を目指し、 1. 保健、医療、福祉の緊密な連携による地域包括医療の推進 2. 市内における格差のない安心の医療体制の充実と医師・看護師等の医療従事者の確保 3. 医療を安定的かつ継続的に提供していくため市立病院経営の健全化を図る			

### 2. めざす目標

めざす目標	指標名	総合計画策定時 (H17)		後期基本計画策定時 (H20)		平成22年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
		年度	年度	年度	年度	年度	年度		
救命機器の設置を進めます	除細動器(AED)の市施設設置数	0台	H16	22台	H20	73台	H22	80台	H26
病院事業経営を健全化します	経常収支比率	新規	-	98.2%	H20	103.6%	H22	101.8%	H23
	職員給与費対医業収益比率	新規	-	60.2%	H20	58.8%	H22	56.9%	H23
医師、看護師等の安定的確保対策を進めます	医療確保奨学金等の貸付件数(医師)	新規	-	3件	H20	6件	H22	5件	H26
	医療確保奨学金等の貸付件数(看護師)	新規	-	0件	H20	7件	H22	6件	H26

### 3. 評価結果一覧

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		評価結果									
			H22決算額	H23予算額 (一般財源)	事務事業評価								施策評価	
					根拠法令	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	今後の方向性	施策貢献度	今後の方向性
2 医療機関の充実と連携	1 地域医療体制整備補助金 民間病院、診療所に対し、施設・設備整備に係る借入金利子への補助金交付(2病院、1診療所)	医療政策課	26,176	25,692 (25,692)	市規定	単費	サービス	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持
	2 救急医療体制強化補助金 丹後中央病院の救急医療に従事する医師、看護師等の当直手当に対して補助金交付	医療政策課	1,600	2,000 (2,000)	市規定	単費	サービス	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持
	3 休日応急診療事業 休日・年末年始の急病診療業務を医療機関に委託し、実施(3病院、2医局、1診療所・患者数1,166人)	医療政策課	3,650	3,650 (3,650)	なし	単費	サービス	法人	委	4	民間補完福祉増進	現状維持	AA	現状維持
5 医療従事者確保対策の充実	1 医療確保奨学金貸与事業 将来、市内医療機関に勤務する意思を有する医学生に対し、奨学金を貸与(貸与者6人)	医療政策課	15,000	15,000 (15,000)	市規定	単費	サービス	他	他	2	特定サービス	現状維持	AA	現状維持
		計	46,426	46,342 (46,342)										

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	01地域医療対策事業															
細事業名	01 地域医療体制整備補助金			決算書 P.180															
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	患者本位の医療体制の充実															
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率															
26,176千円		26,176千円	0千円	100.0%															
目的	市民が安心して生活できる医療環境を確保するため、民間病院、診療所に対し、施設整備等の支援を行う。																		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域医療を支える病院や医療提供の困難な地域にある診療所について、施設・設備整備に係る借入金利子の一部等を対象経費として、補助金を交付した。</p> <p>交付先医療機関及び交付額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>医療機関名</th> <th>所在地</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財団法人 丹後中央病院</td> <td>峰山町杉谷</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>特定医療法人三青園 丹後ふるさと病院</td> <td>網野町小浜</td> <td>6,176</td> </tr> <tr> <td>医療法人愛心会 宇川診療所</td> <td>丹後町久僧</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>26,176</td> </tr> </tbody> </table>				医療機関名	所在地	交付額	財団法人 丹後中央病院	峰山町杉谷	10,000	特定医療法人三青園 丹後ふるさと病院	網野町小浜	6,176	医療法人愛心会 宇川診療所	丹後町久僧	10,000	合計		26,176
	医療機関名	所在地	交付額																
	財団法人 丹後中央病院	峰山町杉谷	10,000																
	特定医療法人三青園 丹後ふるさと病院	網野町小浜	6,176																
	医療法人愛心会 宇川診療所	丹後町久僧	10,000																
合計		26,176																	
主な財源																			
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方の医療機関を取り巻く環境は依然厳しいながらも、対象となる民間医療機関のサービスは維持されており、地域の医療環境が確保できている。</li> <li>・平成22年4月に診療報酬が上げられたというものの、医療機関の経営環境は依然厳しい状況であるため、引き続き支援をする必要がある。</li> </ul>																		
事業所管課	医療部 / 医療政策課																		

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	01地域医療対策事業						
細事業名	02 救急医療体制強化補助金			決算書 P.180						
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	患者本位の医療体制の充実						
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率						
1,600千円		1,600千円	0千円	100.0%						
目的	市民が安心して生活できる救急診療体制を確保するため、民間の救急告示病院が実施する救急診療に対して支援を行う。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>救急医療に従事する当直医師、看護師などの医療スタッフの当直手当等を対象に補助金を交付した。</p> <p>交付先医療機関及び交付額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>医療機関名</th> <th>所在地</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財団法人 丹後中央病院</td> <td>峰山町杉谷</td> <td>1,600</td> </tr> </tbody> </table>				医療機関名	所在地	交付額	財団法人 丹後中央病院	峰山町杉谷	1,600
	医療機関名	所在地	交付額							
	財団法人 丹後中央病院	峰山町杉谷	1,600							
	主な財源									
	評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方の医療機関を取り巻く環境は依然厳しいながらも、対象となる民間医療機関のサービスは維持されており、救急診療体制が確保されている。</li> <li>・平成22年4月に診療報酬が引き上げられたが、医療機関の経営環境は依然厳しい状況である。病院が救急医療体制を確保するためには、さらなる支援が必要と考えられる。</li> </ul>								
事業所管課	医療部 / 医療政策課									

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	01地域医療対策事業			
細事業名	03 休日応急診療事業			決算書 P.180			
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	患者本位の医療体制の充実			
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率			
3,650千円		3,650千円	0千円	100.0%			
目的	市民が安心して生活できる救急診療体制を確保するため、休日における急病患者的の診療業務について、医療機関に委託し実施する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	休日や年末年始における急病患者的の診療業務について、医療機関に委託し実施した。						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施医療機関 丹後ふるさと病院、上田医院、中江医院、国保大宮診療所、市立弥栄病院、市立久美浜病院</li> <li>・実施日数 70日（日曜、祝日、年末年始）</li> <li>・業務時間 午前9時から正午、午後2時から午後5時</li> <li>・延べ患者数 1,166人</li> </ul> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>業務内容</th> <th>委託額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>休日応急診療業務委託料</td> <td>3,650</td> </tr> </tbody> </table>				業務内容	委託額	休日応急診療業務委託料
業務内容	委託額						
休日応急診療業務委託料	3,650						
主な財源							
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休日において応急的な診療を受けられる医療機関を確保することができた。</li> <li>・他の自治体では、休日診療所を開設しているところもあるが、本市では、費用面はもちろんのこと、医師、看護師等のスタッフ確保は非常に難しい状況である。従って、業務委託で対応することが費用対効果の面で効果が高いが、医療機関の確保が困難になってきている。</li> </ul>						
事業所管課	医療部 / 医療政策課						

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	06医療対策費	04医療確保奨学金等貸与事業
細事業名	01 医療確保奨学金貸与事業			決算書 P.180
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	患者本位の医療体制の充実
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
15,000千円		15,000千円	0千円	100.0%
目的	市の医療体制の充実に必要な医師の養成及び確保を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市の医療体制の充実に必要な医師の養成及び確保に資するため、将来、市立病院等の市内医療機関に勤務する意思を有する医学生に対し、奨学金を貸与した。</p> <p style="text-align: right;">医療確保奨学金貸与事業 15,000 千円</p> <p>貸与者：6人 貸与期間：平成22年4月～平成23年3月 （内訳）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般医師志望者（小児科、産婦人科以外）5人 月額200千円×12月×5人=12,000千円</li> <li>・小児科、産婦人科医師志望者 1人 月額250千円×12月×1人=3,000千円</li> </ul>			
	主な財源			
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学生等への貸与であり、実際の医師確保までは年数を要する。</li> <li>・奨学金の額を近隣市町村より月額5万円多い20万円（小児科、産婦人科志望は25万円）と設定しているが、当市の立地条件等を考えると医師確保に資するためにはやむを得ないものと考えられる。</li> </ul>			
事業所管課	医療部 / 医療政策課			